



い  
な  
が  
わ

議会

だより

第128号

平成20年(2008年)7月25日

キャー!!

(町営北プール)

議案審議	ごみ収集車を購入	2
委員会の活動報告	地デジ電波受信状況を調査	4
一般質問	10人が町の考えを聞く	6
追跡	あの質問 その後は	11

# 6月定例会



第340回定例会を6月9日から6月20日まで開会し、人事案件4件、専決処分3件、条例改正3件、動産購入1件、定款変更1件が上程され、慎重審議の結果、原案どおり同意、承認、可決した。また、繰越計算書など4件の報告があった。

## ごみ収集車を購入!

- ・4トン積ごみ収集車
- ・購入価格 752万円 (全会一致で可決)

## 6月15日 日曜議会を開催



今年で7回目となる日曜議会

平日は仕事や通学などで傍聴に来れない人など、より多くの人に議会を傍聴していただくため、6月15日に「日曜議会」を開きました。

この日は、10人の議員が、身近な課題について一般質問を行いました。(詳細は6〜10ページ)

### 専決処分

町税条例の一部改正

(主な改正項目)

- ・個人住民税における寄附金税制の拡充
  - ・上場株式等に係る譲渡益・配当に対する軽減税率の廃止
  - ・省エネ改修工事を行った住宅に係る固定資産税の減額措置の創設
- (賛成12・反対3で承認)

### 人事案件

(敬称略)

人権擁護委員候補者の推薦に同意

森井隆子

任期は23年6月30日まで。

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

森田寛子

任期は23年6月30日まで。

損害評価委員会委員の選任に同意

田中 薫

任期は23年3月31日まで。

教育委員会委員の選任に同意

福西堅固

任期は20年12月22日まで。

### 条例改正

手数料条例の一部改正

学術研究等で公益性の高いものは、戸籍等の情報提供が可能となり、それに合わせて手数料を定める必要が生じたため。

消防団条例の一部改正

消防団員の実員と定員の整合を図るため。

消防団員等公務災害補償条例の一部改正

配偶者以外の扶養親族に係る加算額を引き上げるため。

### 町税条例の一部改正



この税率改正のうち、上場株式等に係る部分は金持ち優遇と言っても過言ではない。



国の法律改正を受けて改正するものであり、町において裁量権の及ばない事案である。住民に対しても十分な説明をされたものと理解する。

### 本会議でこう決まりました

議案名	審議結果	付託委員会
専決処分 ・町税条例の一部改正	承認 (賛成12:反対3)	
・都市計画税条例の一部改正 ・国民健康保険税条例の一部改正	承認 (全会一致)	
委員会への付託議案 ・手数料条例の一部改正 ・消防団条例の一部改正 ・消防団員等公務災害補償条例の一部改正	可決 (全会一致)	生活文教 常任委員会



消防団員のポンプ操作訓練



### ひとくちメモ

#### 「専決処分」

議会が成立しないときや議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるときなどに、地方自治法の規定により町長が議会に代わって議決すべき事件を処分すること。

この場合は、町長は次の議会において報告し、承認を求めなければならない。

### 受理した請願

公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する意見書提出を求める請願

請願者=兵庫県建設労働組合連合会

本会議で「採択」  
(全会一致)

「公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保を求める意見書」

#### 要旨

建設業を健全に発展させ、工事における安全や品質の確保とともに、雇用の安定や技能労働者の育成を図るため、公共工事における新たなルールづくりとして、次の事項について意見書を提出する。

1. 公共工事において、建設労働者の適正な賃金が確保されるよう「公契約法」の制定を進めること。
2. 「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の附帯決議事項の実効ある施策を進めること。



# 委員会の活動報告

## 総務建設

### 地デジ電波受信状況を調査

5月8日、委員会を開会。継続調査事項を調査。

#### ●広報・コミュニティ活動の充実

Q 130カ所の地上デジタル放送電波受信状況を調査してどう生かすのか。

A 本町南部にある中継局において平成20年3月よりデジタルテレビ放送が開局されているが、現在(町内どの地域において)デジタル放送が視聴できるかということとは不明確であることから、難視対策等について対応することにも地域情報化計画に反映させる。

Q 3年後に迫ったこの

地上デジタル放送に町として何か打開策を打っていくというような考えなのか。

A 地域情報化計画を策定する中での資料の一つとして、地上デジタルテレビ難視解消に向けた電波受信の調査を行い、その対策を講じ、2011年までにはデジタル化への対応策等を具体的に示していく。

#### ●公共土木施設の計画的整備

Q 町道木間生旭ヶ丘線に対する、住民の期待や不安はどのようなものか。

A 便利さと車両の増加に対する不安がある。そ

こで、住民の安全・安心を確保する道路として、集中豪雨や降雨時の河川の増水などには、迂回路としての機能を持つ道路とすることの説明をしている。

Q 北野バイパス開通に伴い県道(北野地内)を引き継ぐに際し、県によ

る整備と大型車両の規制は。

A 現地立会をし、改修すべき所は県の予算でできるよう協議を進めている。また、規制については公安委員会に指導を受けながら、地域の対策委員会で議論し協議している。



地デジ電波の測定車

## 特別委員会

### 先進地視察レポート



路線図



等々、活発な質疑応答があり、建設に伴う今後の注意点など貴重なアドバイスを受けた。

## 新名神高速道路対策特別委員会

### 高速道路建設に伴う周辺対策を調査

5月15日 滋賀県甲賀市

平成20年2月23日に開通し、その通過延長の大半を占める甲賀市を視察した。市担当職員、議長、委員長が対応。高速道路建設に伴う周辺対策について聞いた。

#### Q 家屋移転などは。

A 移転は11戸、墓、ゴルフ場もあり、難航したのもあったが収用適用前に買収出来た。騒音対策は。

#### Q 当初ドーム要望だったが、結果7mの遮音壁、環境施設帯20m、高機能舗装で対応。

A 自然環境保護は。植林、石積み等を行い、路面排水は貯水槽設置にて対応。

#### Q 工業団地は。

A 500haで売れ行きは好調、誘致に力を入れている。

# 消防団員数を適正化 500→478名に

5月9日、委員会を開会。継続調査事項を調査。

## ●消防・救急体制の充実強化

◎ 川西市との共同通信の運用が半年経過したが課題は。

▲ 消防活動については心配ない。今後、災害が起きた時の体制は独自で対応するよう想定しているが、実際に起こっていないため、無線の切りかえなど、単独の消防本部であった時の動きができるかが課題である。

## ●学校教育・生涯学習の充実、推進

◎ 問題行動には兆候があり、早い時期の対応が必要であるが。

▲ 小学校時代に指導が十分行き届かない、通らないという事実などがあり、それが表面化するのには問題が起きているからが多い。幼保小中の連携で、中学校が持つ生徒指導の方法について幼稚園・小学校の先生も共有し、指

導に当たれるシステムづくりが大事と考える。

## (その他2件を調査)

6月11日、委員会を開会。付託3議案を審査。

## 消防団条例の一部改正

◎ 各分団が、適正と考える団員数と合致しているのか。また、分団員は一定数を切ると活動に支障があると考え、最低人員数をどう考えるのか。さらに減員すればよいというものでもない。408名は最終の人数か。



川西市及び猪名川町消防指令センター(川西市消防本部内)

▲ アンケート結果をもとに、分団長、自治会長と個別に適正数を協議した。ポンプ付積載車を稼働させるためには最低で4名が必要。その倍の8名以下とならないよう考

えている。急激に減員することのないよう計画し5年間で408名を確保していきたい。

(その他、2議案についても審査。いずれも全会一致で可決)

## お知らせ

### ●20年度 定例会の日程(予定)

- \* 9月定例会 9月9日～22日
  - \* 12月定例会 12月5日～17日
  - \* 3月定例会 21年2月25日～3月27日
- 議事の都合により変更することがあります。

あなたも  
議会・委員会を  
傍聴しませんか

議会では、身近な問題等を議論しています。まちづくりを一緒に考えてみませんか。傍聴の手続きは簡単で、当日、事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。(本会議20名、委員会10名まで)

県町議会議長会より

## 自治功勞者表彰を受賞

5月26日に開催された県町議会議長会総会において、永年にわたる功績に対し、町議会議員15年以上の在職功勞者として表彰されました。平成3年に初当選以来、15年の永きにわたる在職功勞者として、その議員活動等功績が認められたものです。



中島 孝雄議員



福田 長治議員

# 町内における今後の道路整備計画は

## 必要な道路整備は今後も実施する

**建設部長** 残り1kmが未着手で、今後新名神高速道路関連事業として位置づけていきたい。

なお、見直しについては、今後、計画変更を検証しながら整備方針を策定する。

上野石道線の計画路線は、新名神高速道路のインタ

原広根線は、原から上野までは開通しているが、延伸計画は。また、今の計画の終点は銀山方面の交差点までとなっているが、宝塚に通じる県道に接続するのが良いのでは。



原広根線の終点となる交差点

**建設部長** この路線は大半が川西市域で県事業として要望している。新名神の進捗に併せて県に要望していく。

**副町長** 万善、道の駅までの整備は町の重点課題であり、県に強く要望を行っているが、県も財政状況が悪化しているの

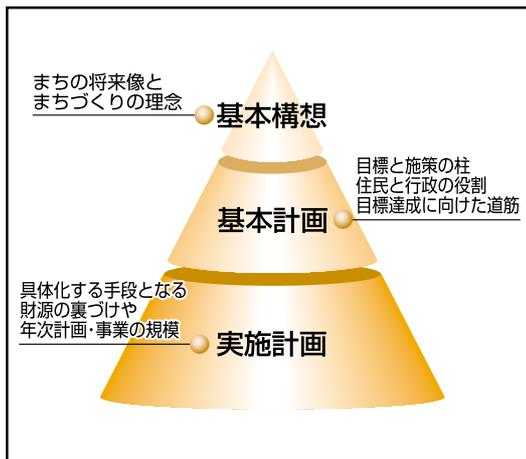


尾川 悦子議員

# 第5次総合計画の構成とあり方は 住民と行政の役割・目標を明確にする

財政が厳しい今日であっても、誰もがこのまちで安心して住み続けることができる、人にやさしいまちにするために、住民・議員・行政が知恵を出し合い、同じ未来に向けて夢を語り、実現することが大切であると考える。第5次総合計画の構成とあり方についての考え

**総務部長** 基本構想では、



総合計画の構成イメージ

町の将来像とまちづくりの理念を。基本計画では、そのための目標と施策の柱・住民と行政の役割や目標達成に向けた道筋を。実施計画は、具体化する手段となる財源の裏づけや年次計画・事業の規模などを明確にし、その時の政策的判断により優先順位をつけていく。内容はできる限り具体的に目標数値も入れていきたい。

**新総合計画に求められることは何か。**

**総務部長** 社会経済情勢の変化とともに、国・県・市町の役割が大きく変わるこの時期、ハードからソフトへと転換する町のまちづくり指針を示す今までと違った重要性があり、多くの住民が共有できることが求められる。

# 後期高齢者に人間ドックの助成を

## 何に重点をおくか総合的に判断したい



池上 哲男議員

後期高齢者医療制度により、75歳以上は人間ドックの助成が受けられなくなった。町独自で助成すべきでは。

**生活部長** 人間ドック検査は、今後もこれまで以上に効果・必要性が高まってくると思われる。何に重点をおくか総合的に判断したい。



市立川西病院の人間ドックの案内

同問題を特別扱いたし人権アンケートが行われている。恣意的としか考えられない。人権に重い・軽いはあるのか。また、同問題を中心にしなればならない理由は。

**総務部長** 人権に重い・軽いはない。しかし生まれた所だけで差別されるという、他とは違った作られた差別である。本町の人権施策は同問題を基本として行っている。松尾台に本人の承諾を得ずに名前を書いた看板が立っており、苦情となっている。プライバシーの侵害である。撤去あるいは承諾を取っていない方の名前を削除すべきであるが、対応は。

**建設部長** 松尾台コミュニティ推進協議会と自治会の申し出により建設した。代表者に確認する。

# 障害者が地域で共生するための対応は 町が責任を持って実施する



南 初男議員



自立訓練ホーム“こもれび”（ハウディ猪名川）

障害者自立支援法のポイントは、地域での自立と共生の社会実現である。障害者が地域で共に暮らすためのグループホームやケアホームの整備状況は。また、就労支援センターが予算化されたが、訓練の場や働く場所についての当局の対応は。

**生活部長** 障害者自立支援法では、障害者（児）が、地域で暮らせるために様々な取り組みを市町村が責任を持って実施するように明記されている。ニーズや課題を共有し、二スや課題を共有し、解決しようとする取り組みを始めたところである。必

要な施策の優先度を見極め、行っていくことが重要と考えている。ワークシェアリングについては、就労支援センターでの登録内容等を考慮し、新たな事業についても積極的に推し進めたいと考えている。

3年後にはデジタル放送が完全実施されるが、全町で受信可能なのか。  
**総務部長** デジタルテレビ放送電波発信がなされたことに伴い、本町で5月から受信電波調査を行い、結果を8月に知らせる予定である。



中島 孝雄議員

# 住宅開発計画の現状と促進は

## 総合的な見地からの検討を進める

自主財源の根幹をなす住民税の確保には、計画に沿った住宅開発が不可欠となるが、開発事業者とどのような協議を進め誘導しているのか。

① 日生二次開発は停滞と聞く。開発協定の重さをどのように考えているのか。

② パークタウンにおける集合住宅予定地の戸建てへの用途変更の考え方は。

③ つつじが丘でのホームセンター出店計画があるが。

④ 北部地域の都市計画区域編入による現状と規制緩和は。



つつじが丘での住宅販売

**建設部長** ① まちづくりに与える影響は大きい。今後も強い姿勢で事業者と協議を進める。

② パークタウンの戸建て販売は21年度に完売予定。事業者からの協議のある集合住宅の戸建てへの転用は検討する。

③ つつじが丘では戸建て販売は22年度に完売予定。大規模店舗の出店については、現在協議中である。

④ 北部地域の区域編入は一定の成果と課題も生じた。今後は特別区域指定制度の導入など、地域活性化施策に取り組む。



ごみ収集の様子



合田 共行議員

# 今後の「ごみ収集」のあり方は 住民に理解を求め、すすめていく

「ふれあい収集」は弱者に対するセーフティネット対策であり、申請の仕組みや内容基準を見直し、利用しやすい制度に拡充すべきでないか。

**生活部長** 住民への制度周知を第一に考え、対象者の拡大、申請システム、関係機関及び民生委員等との連携を更に図る。今後、ひとり暮らし・高齢者世帯が更に増えると予

想され、再検討する。

ごみ収集処理施設「国崎クリーンセンター」へ来年4月に完全移行されるが、住民への周知は。

**生活部長** 今年の10月末までに各自治会へ説明し、11月から試行的に家庭系可燃ごみ収集をスタートさせる。

大型ごみの有料化を検討しているという。聞か。

**生活部長** 所管の委員会での姿勢を述べたい。高齢化が進み、将来のごみ収集のあり方として、戸別収集への取り組みは検討にあたいするものと考えている。

**生活部長** 厳しい財政が予想されることから、ステーション方式から戸別収集方式への転換は、現時点では難しい。

＜その他の質問＞

・都市計画について

# ふれあいバスの川西病院への運行は

## 川西市の意向確認と併せ可能性を探る



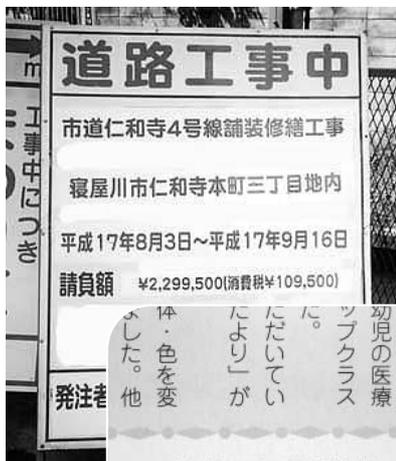
久保 宗一議員

超高齢社会の到来を控え、公立病院の設置は住民の悲願とも言われてきたが、川西病院を利用する住民は多く、高齢者には、自動車事故件数の増加等と相まって、ふれあいバスが拠り所的存在となる予測と同時に、当該病院前への乗り入れを要望する声も高まるが。

**総務部長** 過去、川西市民のために設置された病院である等の理由により

を決定する。は子育て支援の医療スタッフにたいして「たより」が、色を変えた。他、この広報紙は10,550部作成し、一部あたりの単価は50円です。

いながわ議会だより(第127号)でのコスト表示



工事現場でのコスト表示 (寢屋川市)

＜その他の質問＞  
行政と自治会の関係に  
ついて

検討を見合わせてきたが、現在は利用者が全体の15%を占め、国道整備等の変化もあり、時間延伸や能勢電鉄との競合等の他、川西市の意向確認と併せて、可能性を探りたい。公共工事や印刷物等の行政活動に関する経費をわかりやすい形で表記する「コスト表示」は、地域住民の理解と関心を高め、職員のコスト意識の向上や、施策の透明性を高める効果があるが。

**総務部長** 全事業において、コスト表示することは誤解を招くが、最終的に説明責任を果たす上で、情報を積極的に開示し、事業効果・価格を知ってもらうことは大事であり、検討課題としたい。

# 市立川西病院への経営参加は

## 川西市から申し出があれば対応する



下坊 辰雄議員

日本共産党が出している農業再生プランの取り組みへの考えは。

町民が安心して医療を受けられるための市立川西病院への経営参加は。また、町内病院の対応は。

**生活部長** 市立川西病院の経営の方向や具体施策の検討については、川西市政として、市民意向を把握され、市議会をはじめ関係機関・各団体の意見などが集約され、川西市から協議の申し入れ。意見を求められる機会があれば前向きに対応する。町内の医療機関では、地域性をくみとった診療により、公的に協力してもらっている。



農作業の様子

**建設部長** 自給率向上を目指し本町の農業と照らし合わせ、農家と意見の調整を行い実施に向けた検討を進める。農家の高齢化・担い手不足の対策として、農業分野における安定的な経営が行える認定農業者は17年で6名、現在は10名となり、農業経営を担う人材となってもらえるよう取り組む。また「道の駅いながわ」を拠点とし、農産物・加工品の販売の安全性の向上に取り組んでいる。

＜その他の質問＞  
大型ゴミ有料化について



# いながわ 追跡調査隊 追うレンジャー



過去に行われた一般質問のその後を追跡調査隊「追うレンジャー」が調査しました。第2回のミッションは、次の2つの質問のその後です。

## 救命率の向上に向けた取り組みは

**質問** 平成17年12月定例会

AEDは、心臓突然死を防ぐ有効な手段であり、救命率を向上させるためにも設置を推進し、使用に関する講習会を実施してはどうか。

**答弁** 全公共施設への設置を計画中

町内の全小・中学校と公共施設にAEDの設置を計画している。また、講習会を通じ普及啓発に努めている。

## 全公的施設31カ所への設置が完了

平成18年に、小・中学校をはじめ、町内全公的施設への設置が完了。20年には新水道庁舎に1カ所増設され、計31カ所となった。なお、講習会は、平成17～19年度の3年間で、延べ184回にわたり開催され、3708人の受講があった。

## 庁舎耐震補強工事等の取り組みは

**質問** 平成17年12月定例会

平成9年度に実施した庁舎耐震診断の結果は不適格であり、早期に耐震補強工事をすべきである。

**答弁** 本庁舎の補強工事は先送り

本庁舎の耐震診断結果は、震度6程度の地震に耐え得るもの。庁舎の改修よりも教育施設の耐震補強等を優先すべきと考えている。

## 現在

## 全教育施設と水道庁舎が耐震施設に

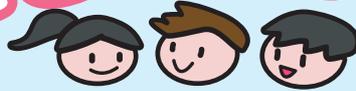
教育施設の耐震改修は、平成19年度に完了。また、20年には最新の耐震基準を満たした水道庁舎が完成し、有事の本部機能が整備された。今後は、本庁舎を含め、避難所指定施設等との優先順位を考慮し、補強工事に対応する。

# 6月14日 ほたるの夕べ



クイズで優勝したかわいいホタル博士(ふるさと館 芝生公園)

## こどもたちの声



### 戦争

六瀬中学校 三年

武藤

大将

戦争  
それはすべてを奪いつくし  
多くの人々を苦しめる  
この世にあってはならないもの  
もしこの世の中から言葉を一つ消せるなら  
戦争を消すべきものだということ  
世界中の人々に思っほしい  
人を殺すのは人の心  
人を救うのも人の心  
いつか戦争を言葉の中から消すのではなく  
人の心の中から消えること  
それが今この世界に必要なことだと  
僕は思う

### 平和の旅

猪名川中学校

三年

宮東

一平

美ら海を 流れる波に 聴く叫び

今は美しい沖縄の海を流れる波の音に、目を閉じてあの日の人々の苦痛を思い出すという句です。

暗闇に 悲しむ涙が 透き通る

僕らが入ったガマを想像しました。あの中でどれだけうめき声がたち嘆く人がいたのかと思ひ、それを洗うような、事実を悲しむ涙がガマの中に澄み渡るイメージをした句です。

### 編集後記

秋葉原の事件、岩手・宮城内陸地震が立て続けに起こり、日本中を大きな不安におとしれました。この事件・地震で不幸にも亡くなられた方々に対し、町議会として心よりお悔やみ申し上げます。また、ミャンマー・中国の災害に対して、義援金を送らせていただきました。一日も早い復興をお祈りしています。

さて、前号より「議会だより」が大胆に変わりましたが、いかがでしたでしょうか。皆さんにご愛読いただけるようこれからも進化を続けます。ご意見やご感想をお寄せください。

### 訂正

第127号議会だよりの中で誤りがありました。お詫言ひして訂正いたします。  
「フベーツ」を「福島県光市」を「山口県光市」に訂正。

